

トキと自然の学習館 便り

～8月の出来事～

令和4年8月
VOL.58



できごと 出来事 ①

来館者10万人達成

8月16日に観覧棟「トキみ〜て」の来館者が10万人を超えました！
平成30年のオープンから今月で4年。当初は年間1万人を目標にしてい
ましたが大きく上回っています。新型コロナウイルスの感染対策で臨時
休館となったこともありましたが、多くの方に来館していただき感謝申し
あげます。

トキを観察できる施設は全国に4か所しかありません。ぜひ間近でご覧いただき、トキの生態
や環境保全について考えるきっかけにさせていただけたらうれしいです。



ぬ お は ね できごと 出来事 ② 抜け落ちた羽根



トキはすべての羽根が生え変わる「換羽」の季節です。観覧棟
からも、たくさんの抜け落ちた羽根を確認できます。お客様か
ら「一枚いただけませんか？」と聞かれることがありますが、
残念ながらお渡しすることができません。

「種の保存法」という法律で、トキ自体はもちろん、羽根一枚でも「あげる、売る、貸す」等の
行為が原則禁止されています。違反すると懲役または罰金を科せられます。

では、長岡市トキ分散飼育センターで落ちた羽根はどうなるのかというと…

毎年一枚一枚拾い集め大切に保管して
います。平成23年から飼育をしている
のでなんと10年分！！ものすごい量
です。

野生のトキの羽根は拾っても問題はあ
りませんが、誰にもあげず大切に持っ
ていてください。



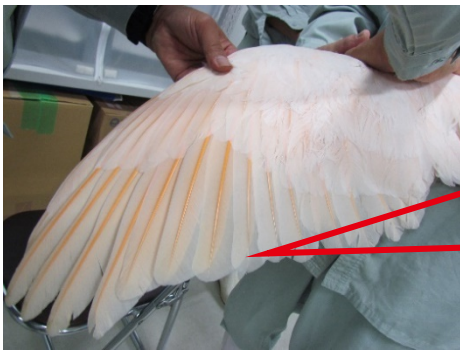
はね しゅるい 羽根の種類

たくさんの種類がある鳥の羽根。この機会に貴重なトキの羽根でご紹介します！

正羽…しっかりとした羽軸があり、翼に付いてる「風切羽」は飛ぶために使われます。

「尾羽」は方向を変えたりバランスを取るために使われます。

背や腹などに付いている「体羽」は皮膚を守っています。トキの場合、頭から背にかけて付いていた羽根は繁殖期にトキが黒く色付けした羽根です。白い羽根は腹や尻あたりに付いていたものだと考えられます。



うじく
羽軸

かざきりばね
風切羽



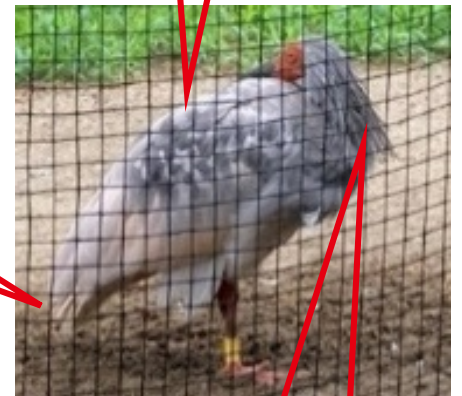
たいう
体羽



めんう
綿羽



おぼね
尾羽



綿羽…皮膚の近くに生えていて、羽軸が無く、体を温かく保つ役割を果たしています。

冠羽…頭についているこの長い毛も一本ずつ抜け落ちます。柔らかそうに見えますが、よく観察するとしっかりと羽軸があります。



かんう
冠羽

多くの鳥の羽根は飛翔や保温に影響がないよう少しずつ、決まった順番に抜けていくそうです。

トキ色が美しい風切羽は学習館で展示していますので、ぜひ間近で観察してみてください。